

■郷土の歴史講座

藤井寺市観光協会と当会は、本年も「郷土の歴史講座」を6～7月にかけて計5回開講しました。今回の受講生は、男性14名、女性9名の23名と例年になく多くの方が受講されました。これは、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録推進のPR活動が徐々に地域の人々に浸透してきたのと、団塊世代の大量定年退職の時期を迎え、生きがいを求めて学ぶ人々が多くなってきたこと等が関係するものと思われます。

午前の歴史学習では、藤井寺市文化財保護課および世界遺産登録推進室と当会会員による講義を行ない、午後の現地見学では、会員によるガイド案内で藤井寺市、羽曳野市にまたがって点在する古市古墳群、神社、仏閣等へ足を運ぶなかで地域歴史の理解を深められました。現地ガイドでは、活発な質疑応答があって中味の濃い見学となりました。講座の前半は、天候にも恵まれましたが、後半は、雨に悩まされながらも、受講者の方々は熱心に受講され、地域の文化、歴史等、幅広い知識を学ばれました。

向きな受講生の皆さんの姿勢をみて私達も初心にかえり郷土の歴史の研さんに努めていきたいと思いました。最後になりましたが、当会の活動をご理解いただき6名の入会申し込みがありました。

(2014/7 掲載)

